



文京歩こう会・12月10日例会報告

12月に入りました。早いものでもう1年が過ぎようとしています。今年最後の例会は12月10日、山の手線一周ウォークの最終回です。先月ゴールした大崎駅から今年の夏に出発した東京駅を目指します。

10時に大崎駅北改札東口の交番前を出発。ここから品川駅に向かうところが山手線の南端、最も鋭角に線路が曲がる地点です。走る電車の姿を見ると曲がりやすいようにレールにも勾配がつけられているのが見て取れます。

品川駅を過ぎると田町駅まで、この区間が山手線で一番間隔が長いところのようです。新しい駅を計画中のようですが、どんな駅の名前になるのでしょうか。

さらに進みますと高輪大木戸跡があります。江戸時代にはここから先が江戸府ということのようです。解説板には明け方六ツに開き、暮れ六ツに閉じて、治安の維持と交通規制の役割を果たしたとあります。

新橋駅近くになると、煉瓦造りのガードの姿が目立つようになってきます。これを見てもう少しで東京駅だという雰囲気があります。

12:30頃、8月にスタートした東京駅に到着しました。今回も結構な長距離でしたが皆さん頑張りました。4回で山手線一周を果たしました。少し感慨深いです。

今年の例会はこれで最後です。また来年もどうぞよろしくお願いいたします。良いお年をお迎え下さい。

(文責・田村)

